

男性プレコンセプションケア検査プラン

検査項目	判定項目	検査内容	価格（税抜）	基本プラン	+ ワクチンプラン	+ 感染症プラン
身体測定	やせ・肥満度	身長、体重、体格指数（BMI）、体脂肪、体組成	¥2,000	○	○	○
血圧測定	血圧	収縮期血圧・拡張期血圧		○	○	○
尿検査	クラミジア感染症	クラミジア核酸同定	¥1,880	○	○	○
精液検査	一般精液検査	精液量、精子濃度、運動率、精子数	¥3,000	○ ※	○ ※	○ ※
	高度精液検査	一般精液検査 + 精子 DNA 断片化率、精液酸化ストレス度	¥16,000	○ ※	○ ※	○ ※
血液検査	栄養	亜鉛濃度	¥1,320	○	○	○
	ワクチン関連	風疹ウイルス抗体、麻疹ウイルス抗体、水痘・帯状疱疹ウイルス抗体、ムンプスウイルス抗体	1項目 ¥2,000 2～4項目 ¥4,000		○	○
	梅毒	梅毒定性（RPR・TPAb）	¥470			○
	B型肝炎	HBs 抗原 CLIA	¥290			○
	C型肝炎	HCV 抗体 CLIA	¥1,020			○
	HIV	HIV 抗体 CLIA	¥1,090			○
合計金額（消費税別）				¥8,200～ ¥21,200	¥12,200～ ¥25,200	¥15,070～ ¥28,070

※精液検査は「一般精液検査」もしくは「高度精液検査」のどちらかを選んでいただきます。詳しく精子の状態を知ることができる「高度精液検査」がお勧めです。

プレコンセプションケア・妊活サポート外来を受診される男性の方へ

検査は、『基本プラン』『基本プラン+ワクチンプラン』『基本プラン+感染症プラン』のいずれかより受けたいプランをお選びください。初診時に、担当医と相談してからプランを決めることもできます。

<初診時のお願い>

- 過去1年以内に健康診断等で血液検査を受けている場合は、検査結果をコピーしてご持参ください。重複している項目は上記プランから除外し、患者様に必要な情報のみを提供できるように努めていきます。
- ワクチン関連検査については、過去に2回ワクチン接種歴があることが大切です。接種歴を確認しますので、ご自身の母子手帳等（原本またはワクチン接種のページのコピー・写真）、接種歴がわかるものがあればご持参ください。

≪男性の方へ≫

- ✓ 精液検査を行います。2～3日の禁欲期間でご来院ください（禁欲期間とは射精と射精の間隔のことを指します。一度射精してから次の射精までに24時間経過すれば1日、48時間経過すれば2日という数え方です）。
- ✓ 精液の状態により、精子DNA断片化率・精液酸化ストレス度は測定できないことがあります。
- ✓ 最近2～3か月の間に39度以上の発熱が3日間以上続いた事があった場合は、発熱の影響で一時的に精液所見が悪化している可能性があるため、別日（発熱から3か月後）に精液検査を行うこともできます。

男性プレコンセプション検診内容

検査項目	判定項目	検査内容	説明
身体測定	やせ・肥満度	身長、体重、体格指数 (BMI)、体脂肪、体組成	やせ度・肥満度を測定します。 男性の肥満は、生活習慣病のリスクを高めるだけでなく、精液所見にも悪影響を及ぼします。体成分分析装置を用いて、筋肉量や体脂肪量についても測定します。
血圧測定	血圧	収縮期血圧・拡張期血圧	高血圧がないか調べます。 高血圧があると、糖尿病や肥満に伴うメタボリックシンドロームを併発しやすくなり、精液検査所見の悪化につながります。
尿検査	クラミジア感染症	クラミジア核酸同定	クラミジアは性感染症の一種で、男女ともに不妊の原因となることがあります。感染している場合は、妊活前に男女で治療しておくことが大切です。
精液検査	一般精液検査	精液量、精子濃度、運動率、精子数	一般精液検査では、精液の量、精子の数、精子の運動性を調べます。男性の妊活において最も重要な検査です。数や運動性が悪いと妊娠率が低下します。
	高度精液検査	精子 DNA 断片化率	精子頭部に入っている DNA (遺伝物質) が壊れていないかどうかを調べる検査です。精子の DNA が損傷を受けて壊れている (断片化している) 割合が高いと、妊娠率が低くなったり、流産率が高くなったりします。
		精液酸化ストレス度	精液中の酸化ストレスを測定します。 精子が酸化ストレスにさらされることにより、精子機能が低下する可能性があります。また酸化ストレス度が高い方は、精索静脈瘤 ^{※1} の合併率が高いとの報告もあります。
血液検査	栄養	亜鉛濃度	亜鉛が不足していないか、逆に過剰に摂取していないかを確認しましょう。亜鉛は精液中にも含まれ、男性ホルモン (テストステロン) の生成に必要な栄養素です。また抗酸化作用もあり、不足すると精液所見悪化の原因となります。
	ワクチン関連	風疹ウイルス抗体、麻疹ウイルス抗体、水痘・帯状疱疹ウイルス抗体、ムンプスウイルス抗体	ワクチンを接種することで予防できる病気である VPD (Vaccine Preventive Disease: 風疹・麻疹・水痘(水ぼうそう)・ムンプス(おたふく)) に対する免疫力が十分にあるか調べます。 VPD をワクチンで予防することは、妊娠を考える女性だけでなくそのパートナーである男性にとっても非常に大切です。妊婦・胎児に感染させないよう、パートナーや同居家族が VPD に対する免疫をつけて、家族全員で妊婦と胎児を守ることが大変重要です。 ※過去に 2 回ワクチン接種歴がある方、過去に感染歴がある方は抗体価の測定は必要ありません。

	梅毒	梅毒定性（RPR・TPAb）	梅毒、B型肝炎、C型肝炎、HIVの感染の有無を調べます。これらの感染症は性行為で感染することが多く、母子ともに大きな影響をきたします。万が一感染が判明した場合でも、妊娠前から適切な治療を行うことで母子感染予防や対策を行うことができるため、男女双方にとって重要な検査です。
	B型肝炎	HBs抗原 CLIA	
	C型肝炎	HCV抗体 CLIA	
	HIV	HIV抗体 CLIA	

※1 精索静脈瘤とは

精巣静脈が逆流することで引き起こされるのが精索静脈瘤です。逆流した血液による精巣の温度上昇や酸化ストレスによる負荷が精子に悪影響を及ぼし不妊の原因となります。治療には通常手術が必要であり、逆流血が精巣に行かないように静脈を切断することで精子の質の向上が望めます。